

令和6年度 学校通信 第10号

令和6年12月20日
北九州市立高見小学校
校長 南里 幸一

高見小だより

学校教育目標『たくましい体と豊かな心を持ち、確かな学力をそなえた子どもの育成』

2学期もご理解とご協力をいただき、 ありがとうございました

1年の中で一番長い2学期が終わります。2学期は、運動会をはじめ、子ども図書館見学や自然教室、修学旅行といった校外行事などもありました。また、保育園や幼稚園、特別支援学校との交流、外部講師やゲストティチャーを招いての学習等、各学年で様々な体験を積み重ねることもできました。9、10月は残暑が厳しかったものの、その後は穏やかな天気の日が多く、充実した日々を送ることができたのではないかと思います。

さらに、毎年、PTA役員の方々が企画してくださる高見コンサートも11月20日に実施されました。今年は、響ホール室内合奏団とマジシャン ターボさんをお迎えし、器楽演奏と、それに合わせたマジックを披露していただきました。子供たちも一つ一つの演奏やマジックに大喜びで、大変感動していました。コンサートの実施にあたり、企画から調整、会場準備などいろいろとお世話してくださったPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。



一方で、11月にマイコプラズマ肺炎が、また、12月にインフルエンザが本校でも流行しました。今後も、まだまだ寒い日が続きますので、冬休み、そして3学期と続けて健康管理にご留意ください。

今学期も、保護者や地域の方々には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

いつもありがとうございます！ 朝の見守り

高見小学校の校区内では、暑い日も寒い日も、晴れの日も雨の日も、毎朝、地域の方々が交通量の多い交差点等で子どもたちの登校を見守ってくださっています。また、今年はPTA役員の方が、保護者の担当割も決めてくださったので、昨年よりも多くの保護者の方々にも見守っていただいています。そのおかげで、子どもたちは安全に登校することができています。本当にありがとうございます。子どもたちには、そのような方々に、感謝の気持ちを込めて朝のあいさつをするように指導しております。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。



安全で充実した冬休みを

来週24日(火)より冬休みが始まります。年末年始ということで、外出する機会も多くなるのではないかと思います。ただ、今月14日には小倉南区で中学生2人が殺傷されるという大変痛ましい事件がありました。犠牲になられた方のことを思うと大変胸が苦しくなるとともに、このような事件が二度と起きないでほしいと強く願うばかりです。したがって、子どもたちには、外出する際は一人で出歩かないように、また、誰とどこに行くか家族に伝えるように、遅くても17時までに帰宅するようにということを指導しています。ご家庭でもぜひご確認をお願いします。

また、インフルエンザも流行しています。規則正しい生活を心がけ、家族の一員として自分ができることに取り組み、健康で、充実した冬休みを過ごせるようにしてほしいものです。そして、1月8日(水)に子どもたちが元気に登校してくることを願っています。